学校番号	3010

令和8年度　　公民　　科

教科	公民	科目	公共	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	改訂版 高等学校 公共(清水書院)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・人間と社会の在り方について学ぶ。・現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通し、広い視野を身に付ける。
・グローバル化する国際社会について学び、公民として必要な資質・能力を身に付ける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

・現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

・現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共の扉	・公共的な空間をつくる私たち ・公共的な空間における人間としてのあり方生き方 ・公共的な空間における基本的原理	a：公共的な空間と人間のかかわりについて理解しようとしている。 b：公共的な空間と人間との関わり、個人の尊厳と自主・自律、人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 c：公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査授業プリント発言	授業プリント発言
	法的な主体となる私たち	・法や規範の意義と役割 ・契約と消費者の権利・責任 ・司法参加の意義	律する公法や、私人間を規律する私法などが日常生活に密接に関連していることを理解している。 b：法が刑罰などによってどのように国民の行為を規制し、社会秩序を維持しているか、また国民の活動を積極的に促進し、紛争をどのように解決していくか考えることができる。 c：法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査授業プリント発言	授業プリント発言
2学期	政治的な主体となる私たち	・政治参加と公正な世論の形成 ・国際社会と国家主権 ・日本の安全保障と防衛 ・国際社会の変化と日本の役割	a：個人と国家・社会との関係から、世界のおもな政治体制について理解している。 b：自己のあり方生き方と民主主義がどのように関係しているかについて考えることができる。 c：公共的な空間における基本的原理と日本国憲法の基本的原則を関連させながら，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査授業プリント発言	授業プリント発言
	経済的な主体となる私たち	・雇用と労働問題 ・社会の変化と職業観 ・市場経済の機能と限界 ・金融のはたらき ・金融の意義や役割 ・財政の役割と社会保障 ・経済のグローバル化	a：仕事と生活との調和という観点から、雇用と労働問題に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。また、経済において、金融市場はどのような役割を果たしているのかを理解している。 b：雇用と労働問題について、日本的雇用慣行の崩れなど、現代の諸課題を主体的に考察、構想し、論拠をもって表現している。 c：金融のはたらきについて、現代の諸課題を主体的に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査授業プリント発言	授業プリント発言

3学期	持続可能な社会の主体となる私たち	・地球環境問題～排出量取引を考える ・資源・エネルギー問題～ベストミックスを考える ・生命倫理～ゲノム編集を考える ・情報～インターネットによる投票を考える ・国際社会の課題～フェアトレードを考える	a：持続可能な社会の実現に向け、現在の地球環境問題、資源・エネルギー問題について理解している。 b：持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行っている。c：現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査	定期考査授業プリント 発言	授業プリント 発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度